

第4回 ゲノム病理標準化講習会プログラム

日時：令和元年 9月7日（土）

場所：東京大学医学部 教育研究棟 鉄門記念講堂

受付開始		9:00～
1. 開会の挨拶		9:30～9:35
	日本病理学会 ゲノム病理標準化講習会委員会 委員長	増田しのぶ
2. 講義		
1) バイオバンク構築の基礎		9:35～10:05
	京都大学医学部 創薬医学講座 鶴山竜昭	
2) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第1部の解説： 研究用病理組織検体の適切な採取部位		10:05～10:35
	神奈川県立がんセンター 臨床研究所 宮城洋平	
3) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第2部の解説： 凍結組織検体採取・保管・移送方法		10:35～11:35
	慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄	
— 昼食 —		11:35～12:40
4) ゲノム研究用病理組織検体取扱い規程第3部の解説： ホルマリン固定パラフィン包埋標本の適切な作製・保管方法		12:40～13:40
	慶應義塾大学医学部 病理学教室 金井弥栄	
— 休憩 —		13:40～13:55
5) ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程の解説		13:55～14:55
	北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門 畑中 豊	
6) ゲノム研究・医療に対応する病理検査室の整備と運用：		14:55～15:25
	九州がんセンター 病理診断科 田口健一	
7) 認定病理検査技師の役割		15:25～15:55
	日本臨床衛生検査技師会 滝野 寿	
3. 閉会の挨拶		15:55～16:00
	日本病理学会 ゲノム病理標準化講習会委員会 委員長	増田しのぶ
4. 受講修了証・受講証配布		16:00～